

文化観光客の類型化に関する研究

－対馬市における韓国人観光客を対象として

城西大学 現代政策学部社会経済システム学科 土屋政策ゼミナール

1. はじめに

対馬の比田勝港で韓国人観光客を対象にアンケート調査を実施し、**観光客の類型化**を試みる

- ・目的：「持続可能な都市・コミュニティの形成」に向けた、文化と観光の循環を構築するための基礎情報を整理する



2. 地域の概要

対馬市

- ・長崎県に属し、対馬島全域を管轄している
- ・市面積：707.42平方キロメートル、人口：約2万6千人
 - ・古代より朝鮮半島の交流が盛ん
 - ・石器文化や青銅文化、稲作、仏教、漢字などの伝来の窓口としての役割
 - ・金田城跡をはじめとする朝鮮式山城や、古墳、仏像、建造物などの文化財が多数残る
 - ・現在も釜山との定期航路あり (1999年から厳原港と釜山港を結ぶ旅客船が就航)
 - 韓国人観光客が増加、日帰り客も多い
 - ・釜山と比田勝の近さ・免税店の存在

交通

- ・島内：バス・タクシーが主流
 - ・比田勝～厳原間 (対馬を縦貫) のバスに1日フリーパス券あり
- ・島外：フェリーで釜山や博多、吉岐島 (いきのしま) と接続

自然

- ・ツシマヤマネコ (対馬固有の絶滅危惧種) が約90～100頭生息
 - ・脅威：交通事故や開発、イエ猫由来の病気
 - ・対策：運転時の注意やペットの室内飼育、ワクチン接種、保護活動への協力
 - ・人とヤマネコが共存できる環境づくりが重要

第一次産業

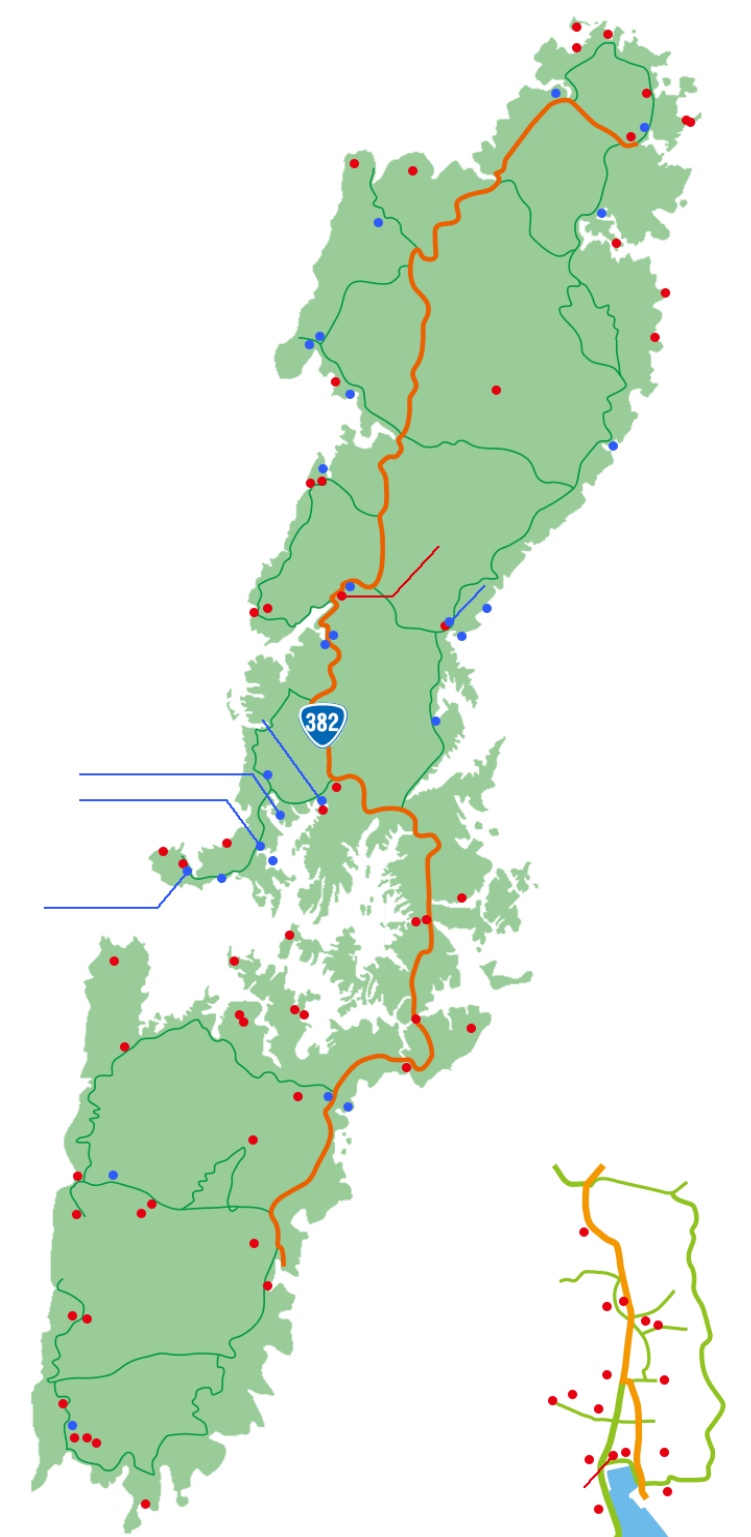
- ・漁業が盛ん、「対馬のイカ」がブランド化
 - ・韓国との漁業問題あり
- ・森林資源 (スギ・ヒノキ) も豊富だが、縮小傾向 (需要減少、担い手不足)
- ・農業：米・雑穀・サツマイモ・野菜など
 - ・急峻な地形のため、大規模経営は困難

第二次産業

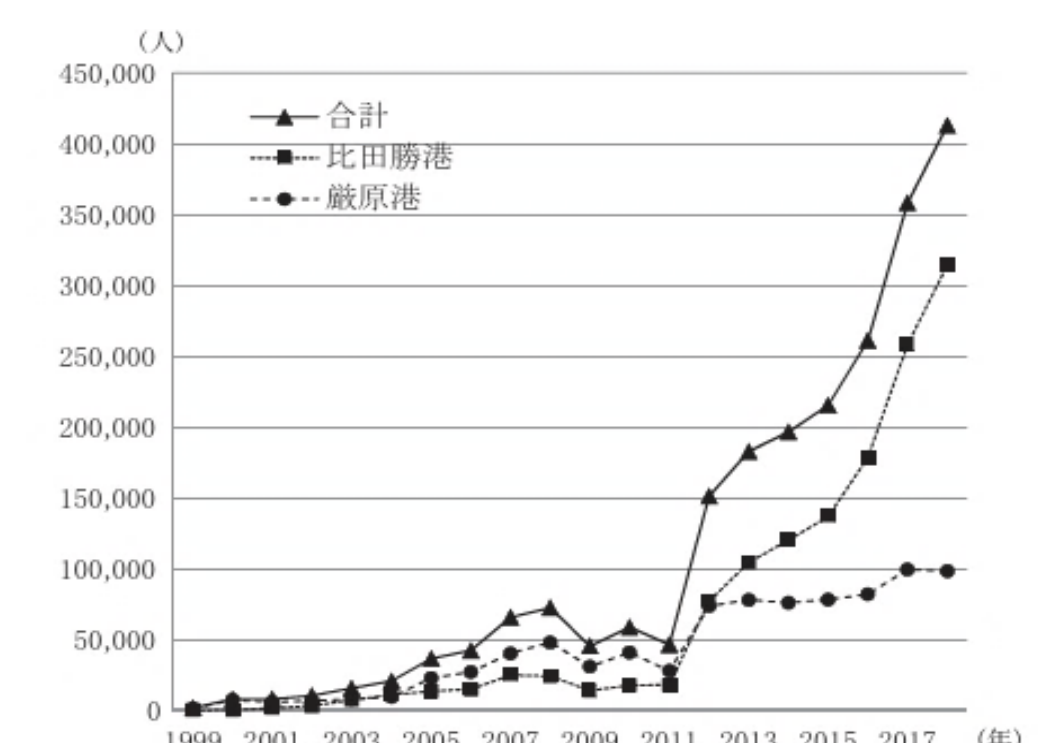
- ・若田石を使った若田硯が特産
 - ・しかし職人は約6人に減少、資源も有限
 - ・技術継承・人材育成が課題
 - ・研修制度や博物館展示による認知度向上が求められる

第三次産業

- ・観光が中心：韓国人観光客
 - ・2017年時点 (コロナ禍前) で、40万人を超える外国人観光客数
 - ・目的：買い物や釣り



引用：対馬全カタログ「歴史」
2025年10月1日 閲覧



第2図 対馬市各港における年次別入国者数の推移 (1999年～2018年)
資料：『法務省出入国管理統計』により作成。

引用：『長崎県対馬市における韓国人観光客数の動向と地域経済』
前田陽次郎著 2021年



地域連携活動発表会



3. 先行研究

Towards a Classification of Cultural Tourists (文化観光客の分類に向けて)

著者：Bob McKercher (ボブ・マッカーシャー)

- 「文化に関わる観光客」の類型化を試みた調査
 - 「文化への関心度」と「旅行の動機における文化の重要性」の2つを軸とし、観光客を5つのグループに分類
- 観光客として一括りにせず、韓国人観光客をより具体的に分類するために用いる

4. 調査の概要

1日目：

- 調査の準備：約360本のうまい棒にアンケートのQRコードを貼付
- 13時～15時過ぎにかけて、比田勝港の国際ターミナルにて帰国する韓国人観光客を対象に、文化観光客の類型化を目的としたアンケートを実施(ゼミ生5人で実施)

2日目：

- 12時～15時30分にかけてアンケート調査を実施
 - 1日目の反省を踏まえ、担当箇所を「外回り班」と「建物内班」に分けて対応
 - うまい棒が無料であり、乗船後でもアンケートに回答可能であることをGoogle翻訳で韓国語に翻訳
翻訳文をスマホの画面で強調しながら提示・配布
 - 「うまい棒が無料」「QRコードで乗船後でも回答可能」と強調することで、体感上の受け取り率が上がった

受け取り率が高かった層：待合室で座って待っている人、親子連れ、中年男性、若者、1人で来ている人

受け取り率が低かった層：韓国人観光客のツアー参加者、中年女性、4～5人程度のグループ

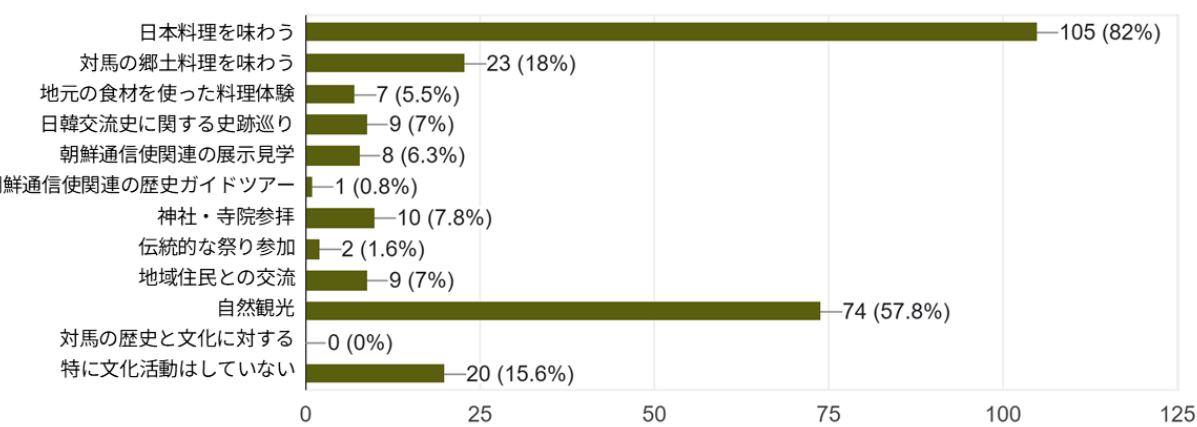
5. 考察

- 文化、歴史観光を目的として来た人は少なかったが、帰るときには約50%の人が文化や歴史に興味を持っていた。
→ 対馬の文化を知らない、または興味がない人が多く観光に来ていると考えられる。
データでは、観光客が体験した文化活動の中で食事(82%)と自然観光(約58%)が群を抜いていた。

対馬訪問前と訪問後で、あなたの対馬の文化・歴史に関する関心はどのように変化しましたか？
24. 대마도 방문 전과 방문 후, 당신의 대마도 문화·역사 에 대해서관심은 어떻게 변화했습니까? (1개 선택)
128 件の回答



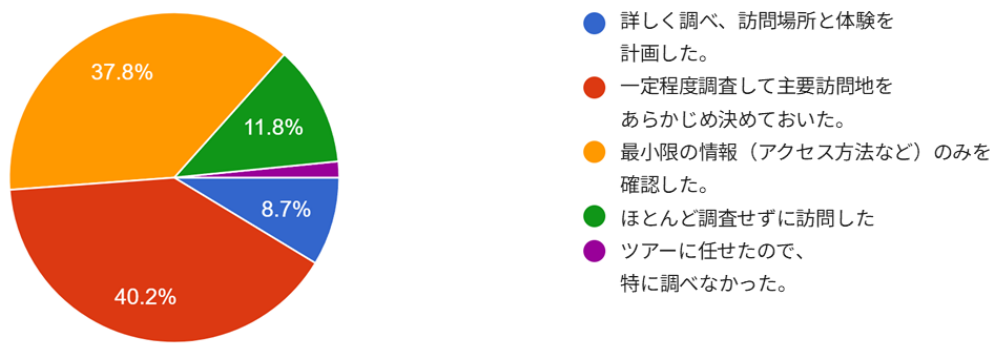
対馬で実際に体験した文化活動は何ですか？（複数回答）
18. 대마도에서 실제로 체험한 문화 활동은 무엇인가요? (복수 선택 가능)
128 件の回答



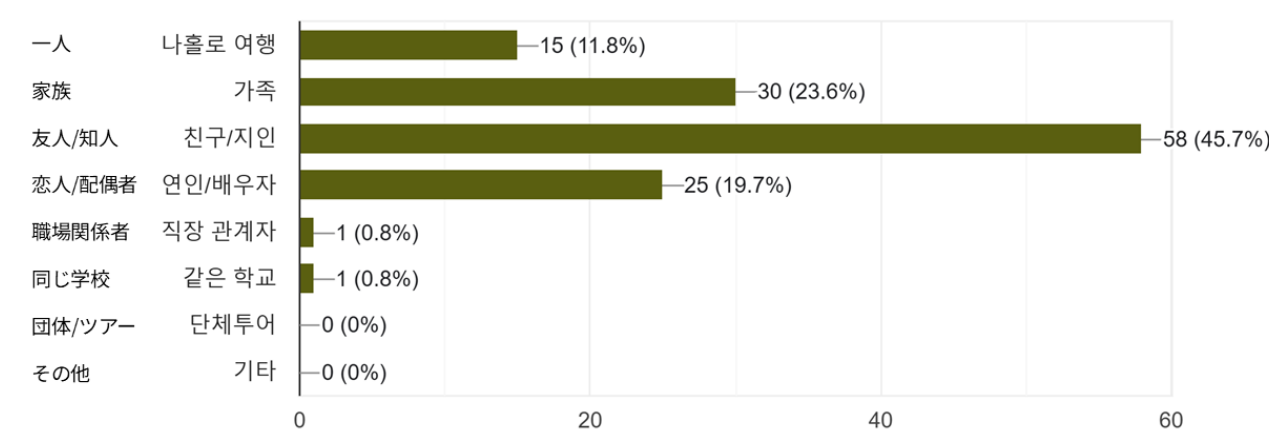
- 観光客が行った事前準備・調査については、37.8%が最小限の調査を行い、40.2%が主要な訪問地を決めていた。
一方、詳しく調べてくる人は8.7%と少なかった。

→ 一人で来る人(11.8%)と比較して、友人・知人(45.7%)、家族(23.6%)、恋人・配偶者(19.7%)と複数人での旅行の割合が高く、休養目的の観光客も多いため、詳しく調べる必要がなかった可能性がある。

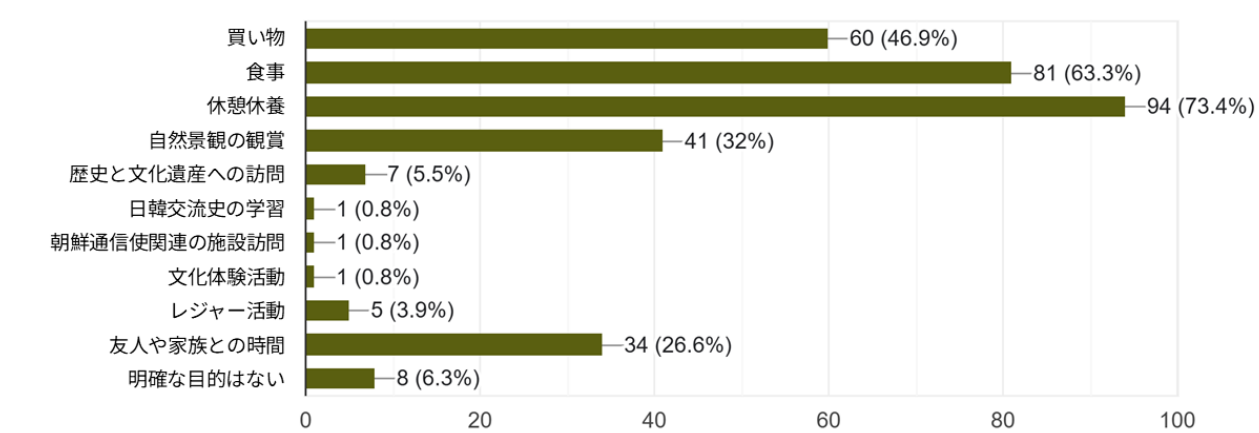
対馬訪問前に、どの程度事前準備・調査をしましたか？
15. 대마도 방문 전에 어느 정도 사전 준비와 조사를 진행하십니까?
127 件の回答



9. 동반자 仲間
127 件の回答

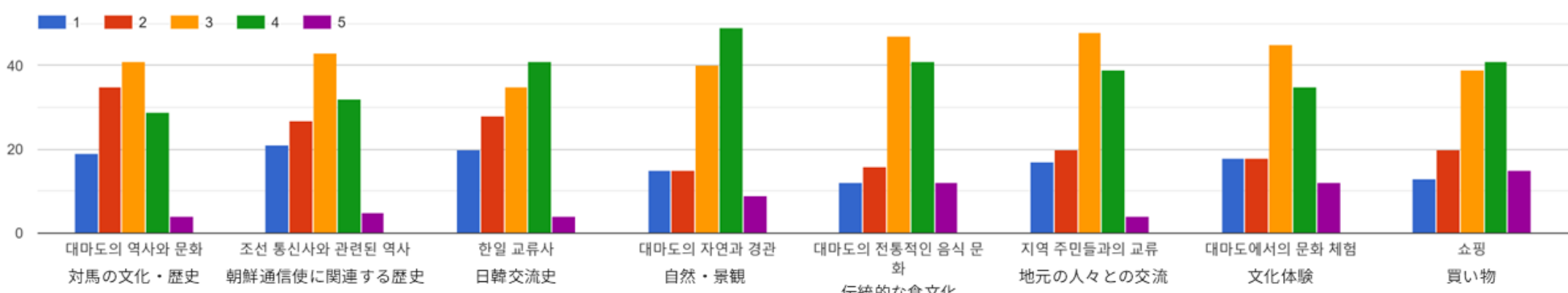


対馬を訪れた主な目的（3個まで）
14. 대마도를 방문한 주요 목적은 무엇이었나요? (3개까지 선택 가능)
128 件の回答



- 全体を通して歴史、文化体験ではなく自然や食文化を求める人が多かった。
→ 食文化など、ある程度対馬の文化への関心があるが、深い文化体験をしていない人が多いことから、対馬に来る韓国人観光客は、先行研究における「カジュアルな文化観光客」が多いと考えられる。

対馬訪問前、以下の項目についてどの程度関心がありましたか？
16. 대마도 방문 전, 다음 항목에 대해 어느 정도 관심을 가지고 계셨나요?



対馬訪問前と訪問後で、あなたの対馬の文化・歴史に関する関心はどのように変化しましたか？
24. 대마도 방문 전과 방문 후, 당신의 대마도 문화·역사 에 대해서관심은 어떻게 변화했습니까? (1개 선택)
128 件の回答

